

加藤匠馬



「守備でチームに流れをつくる
強肩堅守のキャッチャー」



走者を封じる加藤バズーカ

ドラゴンズ時代には「加藤バズーカ」と呼ばれるなど、強肩を武器にするキャッチャーだ。マリーンズファンにも「肩の強さをアピールしてやってきたので、そこを見て欲しいなと思います」と話している。

打撃では逆方向への意識

試合前の打撃練習では「今は徹底的にセンターから逆方向を意識してやっています」とのこと。8月19日のライオンズ戦で移籍後初安打を放ったが、右中間を破る二塁打と、見事な「逆方向」の打球だった。



加藤匠馬

かとう たくま
生年 1992年4月29日(29歳)
身体 175cm 76kg
投打 右投げ/右打ち
守備 捕手
出身 三重県

今年度成績

試合数	打数	安打	打率	出塁率
57	105	10	.095	.128
本塁打	打点	盗塁	四球	長打率
2	4	0	4	.171

経歴 三重高—青山学院大—中日—千葉ロッテ(1年目)

エピソードで知る

プロ生活7年目 初本塁打はマリーンズで

ドラゴンズ時代には本塁打を打てなかったが、マリーンズに移籍した今季は9月29日バファローズ戦で第1号、続けて10月にも第2号を放ち、ファンを喜ばせた。守備が注目されがちだが、打撃コーチの指導を受けるなどして、打力の向上にも取り組んでいる。

1試合でも多く 勝てる捕手に

リーグ戦中断時のインタビューでは、後半戦に向けて「1試合でも多く、チームの勝利に貢献できるようなプレーをやっていきたい」と意気込んでいた。後半戦で加藤がスタメンマスクを被った試合は23勝17敗6分と勝ち越し、有言実行の働きを見せた。

試合前の準備と 試合後の反省

入団直後は、マリーンズ投手陣をよく知る田村にどんなリードをしているのか聞きにいった。試合前の準備や試合後の反省で特に意識していることは、「相手バッターのタイミングがあっているかなど、自分が出た試合の映像は基本的に見るようにしていますね」と明かす。



10月15日ホークス戦では5回裏に第2号
同点ソロ本塁打を放ち、ベンチは大騒ぎ。

関係性で知る



井口監督や清水バッテリーコーチ、川越投手コーチと同じ青山学院大の出身で、東條は1学年上の先輩。2021年6月にマリーンズに入団したロメロはドラゴンズ時代からの同僚で、「常に自分をうまくリードしてくれている」と、信頼されている。国吉は同日に入団会見をした仲で、コンビを組んだ試合は自責点1のみと安定した成績を残した。

92 国吉佑樹

「進撃の国吉」が
打者をねじ伏せる!!



150キロ超えのストレート

常時150キロを超えるストレートが武器で、2019年には自己最速161キロを記録した。140キロに迫るフォークボール、鋭く曲がるカットボール、140キロを超える縦に落ちるカットボールを持ち球に三振の山を築く。

勝利の方程式の一角を担う

マリナーズでは主に勝ち試合の8回を投げる佐々木千隼の前の7回を担当。守護神・益田が連投中のときには、勝ち試合の最後を締めたこともあり、8月21日のホークス戦では移籍後初セーブをマークした。



くに よし ゆう き
国吉佑樹

生年 1991年9月24日 (30歳)

身体 196cm 106kg

投打 右投げ/右打ち

守備 投手

出身 大阪府

今年度
成績

登板	勝利	敗北	セーブ	ホールド
25	2	0	2	17
投球回	奪三振	自責点	防御率	
25	19	4	1.44	

経歴 秀岳館高-DeNA-千葉ロッテ (1年目)

※マリナーズでの成績を掲載

エピソードで知る

名字の「国吉」に由来する背番号 92

マリナーズでもベ이스ターズ時代に着けていた背番号「92」を背負う。マリナーズ入団時には「(2020年からの番号だが)慣れ親しんだ番号なので、違う番号をつけるよりは背中が落ち着くというか、うれしいです」と話している。



大活躍の9月と16試合連続無失点

登板する間隔を管理されているマリナーズリリーフ陣のなかで、9月は2度3連投するなど、24試合中12試合に登板した。9月は全試合で無失点と安定感も抜群で、8月27日のイーグルス戦から10月6日のライオンズ戦まで、16試合連続無失点を記録した。

フォロワー 77,777 人き目指して

国吉は公式Twitterアカウントで様々な発信をしている。人気スニーカー「エアジョーダン1 LOW (Travis Scott x Fragment)」をゲットして喜ぶ様子や、新しく届いたマリナーズカラー(白・黒・赤)のネックレスをアピールするなど、おしゃれな一面にも注目だ。

関係性で知る



国吉は名門少年野球チーム・オール枚方ボーイズ出身で、同郷の藤原も同チームの出身。松中臨時コーチは秀岳館高(旧・八代第一高)の大先輩だ。移籍当初は田中や美馬など、国吉と同様に他球団からマリナーズにやってきた先輩たちや、同じリリーフで活躍する佐々木千隼に、チームの特徴やルールなどを聞いた。